

社会 小4②

もくじ

第1回	日本の自然環境(1)	4
第2回	日本の自然環境(2)	12
第3回	北海道・東北地方	20
第4回	関東地方	28
第5回	第1回～第4回のまとめ	36
第6回	中部地方	40
第7回	近畿地方	48
第8回	中国・四国地方	56
第9回	九州地方	64
第10回	第6回～第9回のまとめ	72
第11回	米づくり	76
第12回	穀類・いも類づくり	84
第13回	野菜づくり	92
第14回	くだものづくり	100
第15回	第11回～第14回のまとめ	108
第16回	畜産・工芸作物	112
第17回	農業生産を高める工夫	120
第18回	第16回～第17回のまとめ	128

グラフや表にある 「%」について

「%」は「パーセント」と読み、全体を100としたときにどれくらいになるのかをあらわします。

※地形図は、国土地理院発行のものを使用しました。

第16回 畜産・工芸作物

トピック ふんは「宝物」？

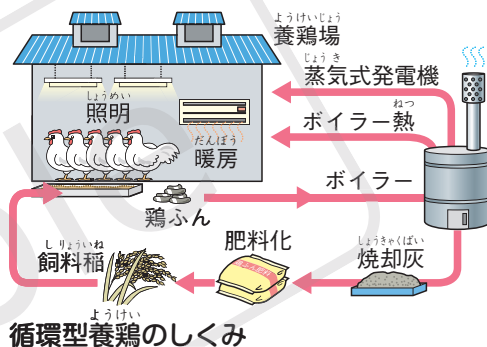
戦後、日本人は多くの肉や乳製品を食べたり、飲んだりするようになり、畜産物は、現在日本の農業生産額の第1位となっています。これらの畜産農家のなやみとなっているのが、家畜が毎日出す「ふん」です。

家畜のふんは、昔から田畑の肥料として、広く使われてきました。しかし、石油などからつくられる化学肥料が使われるようになると、手間がかかる家畜のふんは、ゴミとしてあつかわれるようになりました。しかし、近年消費者の食の安全への関心が高まり、たい肥を使った有機農業(有機栽培)がさかんになると、ふたたびふんが注目を集めるようになったのです。また、最近ではふんから燃料をとったり、ふんを燃やして電気を起こす「ふん力発電」もおこなわれたりするようになってきました。

大地から生まれたものを、また大地に返すという考え方の農業を「循環型農業」といいます。家畜のふんは、こうした農業をささえる、貴重な「宝物」なのです。



ふんからつくられた肥料



学習の要点

① 日本の畜産

(1) 畜産物の種類 ①・②・③・④

家畜を飼い、育てることを畜産といいます。畜産物には、牛乳をとるための乳牛や、肉をとるための肉牛・ぶた・にわとり・馬・羊があります。また、卵をとるためのにわとりも飼育されています。※馬には競走用に飼育されているもの、羊には毛(羊毛)をとるためのものもあります。

▼① 主な畜産物



乳牛



肉牛



ぶた



にわとり



馬



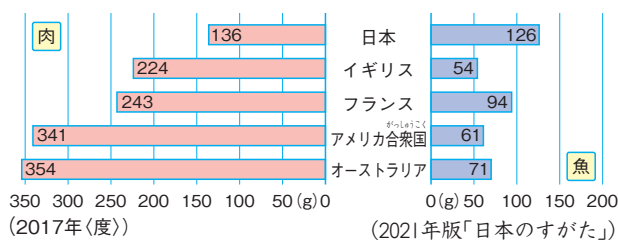
羊



食生活の洋風化と畜産

日本人は昔から、魚介類によってたんぱく質をとってきました。しかし、日本人の食生活が洋風(西洋・欧米)化し、肉の消費量が多くなるとともに、畜産もさかんになりました。

1人1日あたりの肉と魚の消費量



(2) 主な畜産物の生産地 ④・5

① 乳牛

ホルスタインという種類などの乳牛を飼い、牛乳や乳製品をつくることを酪農といます。酪農は、根釧台地(北海道)や、小岩井農場(岩手県)など、すずしい気候の地いきでさかんにおこなわれています。

ズームアップ 主な乳製品

バター・チーズ・ヨーグルト・アイスクリームなどが、生乳を加工してつくられる乳製品です。生乳の生産量日本一は北海道ですが、加工乳や乳製品は大都市の近くでも生産されています。

※生乳……しぼったままの牛の乳のこと。
 ※牛乳(加工乳)……加熱して殺菌された牛の乳のこと。

② 肉牛

肉牛は、北海道などの広い牧草地がある地いきや、鹿児島県・宮崎県など、火山灰の台地(シラス台地)で稲作がさかんではない地いきでさかんに飼育されています。

ズームアップ 「ブランド牛」の生産

外国からの安い牛肉との競争に勝つため、日本の和牛農家では、品質のよい牛肉をつくる努力をしています。中でも、松阪牛(三重県)や飛騨牛(岐阜県)は、ブランド牛として知られ、高いねだんで取り引きされています。

③ ぶた

ぶた肉はにわたりの肉とならんで、日本で多く消費されている肉です。ぶたの飼育は、それほど広い場所を必要としないため、鹿児島県や宮崎県を中心に、全国的に生産されています。

④ にわとり

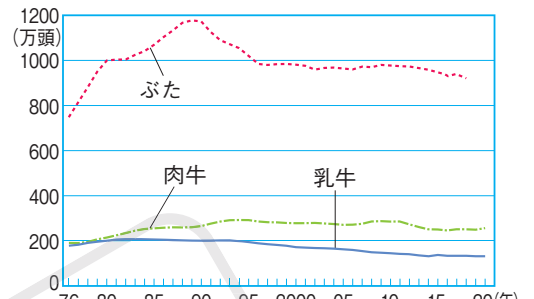
肉用のにわとり(肉用若鶏)と、卵用のにわとり(採卵鶏)の2種類が生産されています。ぶたと同じく、広い場所を必要としないため、大都市の周辺でも生産されています。

▼2 主な畜産物の生産量

	1990	2019
牛肉(万t)	54.9	47.1
ぶた肉(ク)	155.5	127.9
肉用若鶏(ク)	181.2	213.2
卵(ク)	241.9	264.0
牛乳(万KL)	495.3	357.2
馬の肉(t)	4737	4102
羊の肉(ク)	249	…

(2021年版「日本のすがた」)

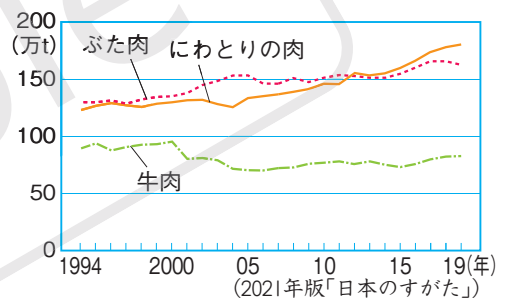
▼3 家畜数のうつりかわり



※ぶたは2005, 10, 15年は調査がないため、その前後の年をつなげています。

(2021年版「日本のすがた」)

▼4 肉類の消費量



(2021年版「日本のすがた」)

▼5 家畜の生産地

乳牛(万頭)(2020年)		肉牛(万頭)(2020年)	
北海道	82.1	北海道	52.5
栃木	5.2	鹿児島	34.1
熊本	4.4	宮崎	24.4
岩手	4.2	熊本	13.2
群馬	3.4	岩手	9.1
全国	135.2	全国	255.5

ぶた(万頭)(2019年)		肉用若鶏(万羽)(2019年)	
鹿児島	126.9	宮崎	2824
宮崎	83.6	鹿児島	2797
北海道	69.2	岩手	2165
群馬	63.0	青森	692
千葉	60.4	北海道	492
全国	915.6	全国	13823

採卵鶏(万羽)(2019年)	
茨城	1517
千葉	1238
鹿児島	1172
岡山	1039
広島	936
全国	18237

※「全国」には、その他の都道府県をふくみます。

(2021年版「日本のすがた」)

2 工芸作物の生産

(1) 工芸作物とは？

工業の原料となったり、工場で加工されて食品となったりする農作物を、工芸作物といいます。工芸作物は、日本各地の特産物となっている場合が多くなっています。

(2) さまざまな工芸作物 ⇨ 9

① 茶 ⇨ 6

茶は、亜熱帯が原産の植物であるため、気温や湿度が高い地いきで生産されています。静岡県で全国の約40%が生産されており、特に大井川流いきの牧ノ原〔牧之原〕が産地として知られています。

ズーム 茶畑にある「扇風機」

茶は寒さに弱い植物であるため、茶畑には霜による害をふせぐための扇風機〔ファン〕が見られます。これによって、上空のひかく的あたたかい空気を地表に送り、茶葉に霜をつきにくくしています。

② さとうきび・てんさい〔ビート〕 ⇨ 7

さとうきびやてんさい〔ビート〕は、砂糖の原料となる工芸作物です。また、さとうきびは、お酒〔焼酎〕や、燃料〔バイオマス〕エタノールにも加工されます。しぼったあとのかすは、家畜のえさなどに使われます。

③ こうぞ・みつまた・とろろあおい ⇨ 8

こうぞやみつまたは、その皮が和紙の原料となります。和紙づくりがさかんな高知県などで栽培されています。和紙づくりにはとろろあおいの粘液も使われます。

④ そのほかの工芸作物

- ・い草……たたま表の原料(熊本県)
- ・紅花……染め物の原料(山形県)
- ・藍……染め物の原料(徳島県)
- ・こんにやくいも……こんにやくの原料(群馬県)

※こんにやくは、こんにやくいもを粉にして、ひじきなどを入れたあと、石灰を入れて固めてつくります。

▼ 6 茶畑



▼ 7 しゅうかくされたさとうきび(左) とてんさい(右)



▼ 8 みつまた



※枝が3つに分かれている植物です。

▼ 9 おもな工芸作物の生産地

● 茶

	t
静岡	29500
鹿児島	28000
三重	5910
宮崎	3510
京都	2900
福岡	1780
全国	81700

● さとうきび

	万t
沖縄	67.6
鹿児島	49.8
全国	117.4

● てんさい

	万t
北海道	398.6

● い草

	t
熊本	7070
福岡	62
全国	7130

● こんにやくいも

	t
群馬	55300
栃木	1360
全国	59100

※「全国」にはその他の県もふくみます。

(2019年)

(2021年版「日本のすがた」)

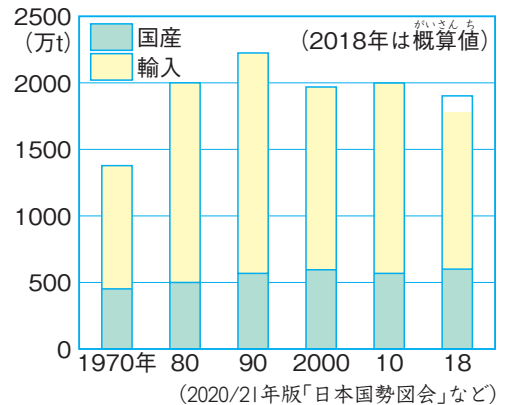
※茶の生産量世界一(2018年)は中国、さとうきびの生産量世界一(2018年)はブラジルです。い草は中国からも輸入されています。

発 展 学 習

① 輸入にたよる飼料〔えさ〕 ⇒1

畜産物の飼料(えさ)には、とうもろこしなどの穀物が使われます。こうした穀物のほとんどは、アメリカ合衆国などから輸入されるため、そのねだんによって、畜産物の価格が上下してしまうという問題があります。

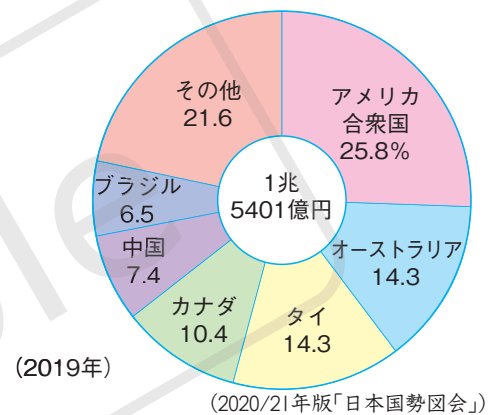
▼1 飼料のでき高と輸入高



スラム+ 和牛が「和牛ではない」?

日本産の肉牛の多くは、輸入されたえさを使って育てられているため、国産和牛でも本当の意味で国産とはい切れなくなっています。そのため、日本の肉類の自給率は、見かけよりもだいぶ低いといわれています。

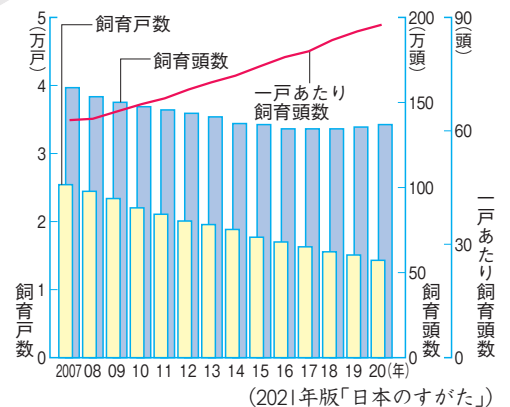
▼2 肉類の輸入先(金額順)



② ふえる畜産物の輸入 ⇒2

現在、肉類の自給率は約52%、牛乳・乳製品は約59% (2019年度)で、いずれも外国からの輸入が多くなっていることがわかります。これらの外国の畜産物は、ねだんは安いのですが、安全性や品質の面を心配する声もあります。

▼3 乳牛の農家数と飼育頭数



※飼育戸数も飼育頭数もへっていますが、飼育戸数のへり方の方が大きいので、一戸あたりの飼育頭数はふえています。

スラム+ 家畜がかかる病気

狂牛病(BSE)は、牛の脳がスポンジ状になってしまう病気で、日本で数頭が感染したときには、消費者の「牛肉ばなれ」が問題になりました。また、アメリカ産の牛肉の中に狂牛病に感染した牛のものが入っていたときにはアメリカからの輸入が中止されました。

また、鳥インフルエンザにかかったにわとりや、豚コレラにかかったぶたが日本国内で発見されたこともあります。

▼4 畜産の体験学習



③ へっていく畜産農家 ⇒3・4

畜産業は、さまざまな問題をかかえている上、若いあとつぎが不足しているため、畜産農家の数は年々へってきており、高齢化も進んでいます。

農家の中には、一戸あたりの飼育頭数をふやして、畜産物のねだんを下げたり、体験学習を通じて、若者に畜産を知ってもらったりするなどの努力をしている人々もいます。

トレーニング

☆ 次の(1)~(14)の()にあてはまることばを答えなさい。

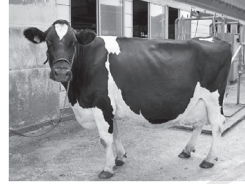
□(1) 戦後、日本人の食生活が()化し、肉類の消費量が多くなりました。

(1) _____ 化

□(2) 乳牛をかい、牛乳や乳製品を生産する農業を、()といいます。

(2) _____

□(3) (2)では、右の写真のような()という種類の牛が飼育されています。



(3) _____

□(4) (2)は、北海道の()台地や、岩手県の小岩井農場でさかんにおこなわれています。

(4) _____ 台地

□(5) 日本で多く消費されている肉類は、()肉やにわたりの肉です。

(5) _____ 肉

□(6) 肉牛やぶた・肉用若鶏などの生産がさかんなシラス台地は、九州の南部に広がる、()が積もってできた台地です。

(6) _____

□(7) 乳牛や肉牛の飼育頭数が最も多い都道府県は、()です。

(7) _____

□(8) ぶたの飼育頭数が最も多い都道府県は、()です。

(8) _____

□(9) 工業の原料となったり、工場で加工されて食品となったりする作物を、()といいます。

(9) _____

□(10) 茶の生産量が最も多い都道府県は、()です(2019年)。

(10) _____

□(11) さとうきびの生産量が最も多い都道府県は、()です。

(11) _____

□(12) てんさいの生産量が最も多い都道府県は、()です。

(12) _____

□(13) こうぞ・みつまたは、()の原料となるもので、高知県などで栽培されています。

(13) _____

□(14) い草の生産量が最も多い都道府県は、()です。

(14) _____

基本問題

1 次の表は、日本で飼育されている主な家畜の数が多^{かちく}い都道府県をまとめたものです。これを見て、あとの問いに答えなさい。

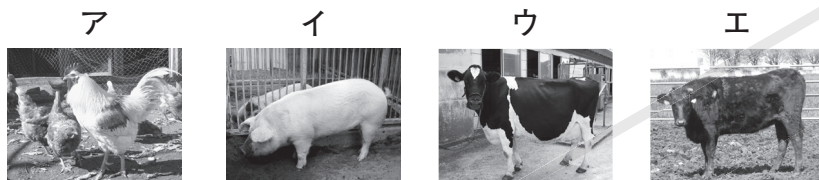
A(2020年)		B(2020年)		C(2019年)		D(2019年)	
北海道	82.1	北海道	52.5	鹿児島	126.9	宮崎	2824
栃木	5.2	鹿児島	34.1	宮崎	83.6	鹿児島	2797
熊本	4.4	宮崎	24.4	北海道	69.2	岩手	2165
岩手	4.2	熊本	13.2	群馬	63.0	青森	694
群馬	3.4	岩手	9.1	千葉	60.4	北海道	492
全国	135.2	全国	255.5	全国	915.6	全国	13823

(単位 万頭・万羽)

(2021年版「日本のすがた」)

(1)	A	
	B	
	C	
	D	
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		台地

□(1) A～Dの畜産物を、次のア～エから1つずつ選^{えら}びなさい。



□(2) Aの畜産物からとれるものは、さまざまな食品の原料となります。Aの畜産物からとれるものを原料とする食品の例^{れい}を、1つあげなさい。

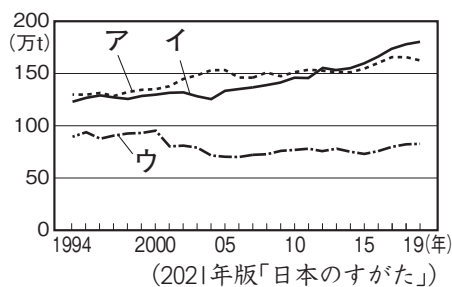
□(3) Aの畜産物は、どのような気^き候^{こう}の地いきで飼^き育^こがさかんですか。次のア～エから1つ選^{えら}びなさい。

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ア すずしい気候 ^{きこう} の地いき | イ あたたかい気候 ^{きこう} の地いき |
| ウ 降水量 ^{こうすいりょう} が多い地いき | エ 降水量 ^{こうすいりょう} が少ない地いき |

□(4) Bの畜産物は、高級なものは地いきの名^{しゅっか}前^{めい}をつけて出^{しゅっか}荷^かする「ブランド化」が進んでいます。このうち、三重^{みえ}県^{けん}で生産^{せいさん}されているブランドを、次の4つから1つ選^{えら}びなさい。

- | | | | |
|----|----|----|----|
| 飛驒 | 米沢 | 前沢 | 松阪 |
|----|----|----|----|

□(5) 右のグラフは、肉類の消費量^{しょうひりょう}を表しています。Bの畜産物からとれる肉をしめたものを、グラフ中のア～ウから1つ選^{えら}びなさい。



□(6) B～Dの畜産物の飼^き育^こがさかんな、鹿児島^{かごしま}県^{けん}・宮崎^{みやざき}県^{けん}にまたがる火山灰^{かざら}地の台地^{たいち}の名^な前^{めい}を答えなさい。

練習問題

1 次のA～Fの文は、日本で生産されている工芸作物について説明したものです。これについて、あとの問いに答えなさい。

A この工芸作物は、亜熱帯が原産の植物で、あたたかい地方の、水はけのよい台地で栽培されています。

B この工芸作物は、おでんに入っているこんにゃくの原料となります。また、ゼリーにも加工されています。

C この工芸作物は砂糖の原料となります。あたたかい地方で栽培がさかんで、焼酎などにも加工されます。

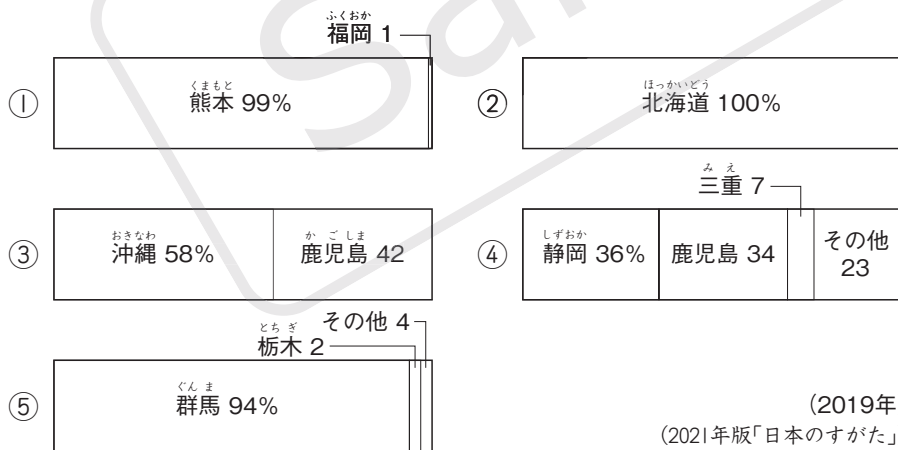
D この工芸作物も、Cと同じように砂糖の原料となります。すずしい気候にてきた作物です。

E この工芸作物は、たたみ表の原料となります。近年は、ねだんが安い外国産のものも輸入されています。

F この工芸作物は、和紙の原料となります。特に、高知県の土佐和紙や、岐阜県のみ濃和紙は全国的に有名です。

□(1) A～Fの工芸作物は、それぞれ何という作物ですか。

□(2) 次の①～⑤のグラフは、A～Fのどの工芸作物の生産地を表したものです。1つずつ選びなさい。



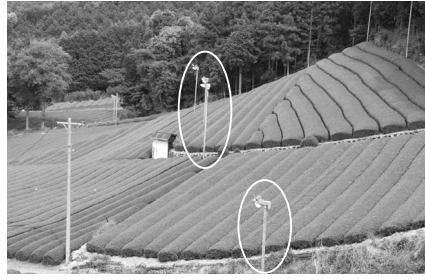
□(3) 次の①～③は、A～Fのいずれかの工芸作物の加工の方法を説明したものです。それぞれどの工芸作物に関係するものですか。1つずつ選びなさい。

- ① 粉にする⇒ひじきを入れる⇒石灰を入れて固める
- ② 葉を蒸す⇒もむ⇒乾燥させる
- ③ いる⇒ほぐす⇒とろろあおいを入れてかきまぜる⇒すく

(1)	A	
	B	
	C	
	D	
	E	
	F	
(2)	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
(3)	①	
	②	
	③	

(4) Aの工芸作物について、次の問いに答えなさい。

□① 右の写真は、この工芸作物の栽培のようすです。○で囲んだものは、扇風機〔ファン〕です。なぜこのようなものが畑の中にあるのですか。



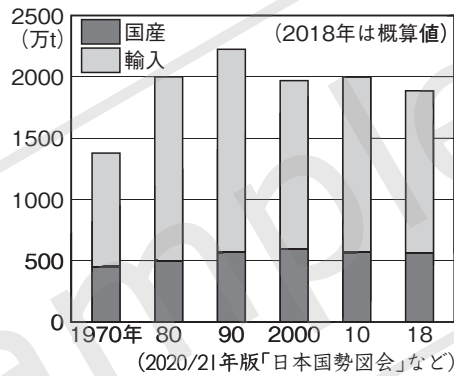
□② この工芸作物の生産がさかんな、大井川流いきの台地の名前を答えなさい。

(4)	①	
	②	
(5)		

□(5) Cの工芸作物について、この工芸作物からは、自動車などの燃料をつくることもできます。この燃料を何といいますか。

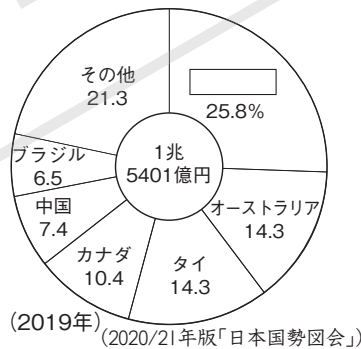
② 日本の畜産業の問題点について、次の問いに答えなさい。

□(1) 右のグラフは、畜産物の飼料のでき高と輸入高のうつきわりをしめしたものです。国産の飼料に対して、輸入の飼料が多くなっていることがわかります。このことは、畜産農家にとってどんな問題がありますか。



(2) 右のグラフは、日本の肉類の輸入先の割合をしめしたものです。

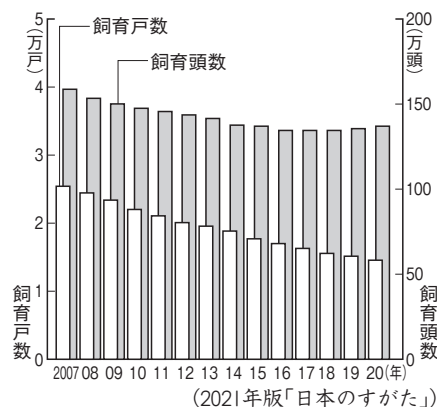
□① にあてはまる国名を答えなさい。



□② 日本の肉類の自給率はおよそどれくらいですか。次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 約12% イ 約32%
ウ 約52% エ 約72%

□(3) 右のグラフは、乳牛の農家数と飼育頭数のうつきわりをしめしたものです。このグラフから考えると、一戸あたりの飼育頭数はふえていますか、へっていますか。



②

(1)	①	
	②	
(3)		